

進路だより 第4号



令和2年8月17日発行
宇都宮市立姿川中学校 進路指導部
文責:安藤 恵里子

各県立高等学校が「Web一日体験学習」のページを開設しています

今年度は新型コロナウイルスの影響で、学校を会場とした県立高校の一日体験学習がすべて中止となりました。そこで、各県立高校のホームページでは、「Web一日体験学習」のページが開設されることとなりました。

宇都宮中央女子高校のHPより

「Web一日体験学習」と書かれた同じバナーがどの高校のホームページにもあります。

バナーをクリックすると、宇都宮中央女子高校の場合には、学校案内パンフレットのPDFと、進路状況が見られます。

この内容は、各高校によって異なります。動画が見られる高校もあります。

これらの資料は「Web一日体験学習」とありますが、3年生しか参加できなかった例年と異なり、1・2年生も見ることができます。県立高校の学校案内パンフレットやその他の資料等は、通常であれば3年生の全員、もしくは一部の人しか手にできません。それが今年度は誰でも手にすることができます。3年生はもちろん、1・2年生もぜひ、気になる高校のホームページを見てみてください。

高校の学習内容は、義務教育である中学校までとは異なり、学校ごとにカリキュラムが異なります。自分の興味・関心に応じた高校について最新の情報を得ることは、とても大切であり、キャリア教育の観点からも必要なことです。中学校卒業後、充実した3年間を過ごすためにも、自分の夢を叶えるためにも、様々な高校のホームページを見て、情報収集することをお勧めいたします。

姿川中学校 令和元年度卒業生の進路状況について



夏休み前の三者懇談において、2年生の保護者の方を中心に、姿川中卒業後の進路についてのご質問をいただきました。(3学年の保護者の皆様には、既に資料を配布しております) 本校を3月に卒業していった卒業生の進路先は以下のとおりです。

◎県内県立高校 126名
◎小山高専 1名

◎県内私立高校 102名
◎県外私立高校 5名

◎定時制・通信制 6名

本校は、交通の便が良いことから、選択する高校の地域が非常に広範囲に渡っていることが大きな特徴として挙げられます。例えば県立高校は、宇都宮市内の学校だけでなく、北から南まで市外にも数多くの卒業生が進学しており、その数は25校にも及びます。

これらのことからも、保護者の方や生徒の皆さんが既に知っている高校だけではなく、様々な高校を知っていくうちに選択肢が増え、お子さんの今後の可能性が広がっていく地域であることが分かります。

また、今年度4月より、「私立高校授業料実質無償化」が始まりました。この制度は、高等学校等就学支援金(返還不要の授業料支援)の制度改正で、私立高校等に通う生徒への支援が手厚くなったものです。年収約590万円未満世帯の上限額が上がり、私立高校(全日制)の場合は39万6,000円が支給されることとなりました。

どのような観点で進学先を選択するか、将来に関わる大きな問題だからこそ、様々な角度からご家庭できちんと話し合う時間を設けていただければと思います。